

平成13年 WHEEL HOUSE, CONTROL ROOM

1. 「INCA」(インカ)

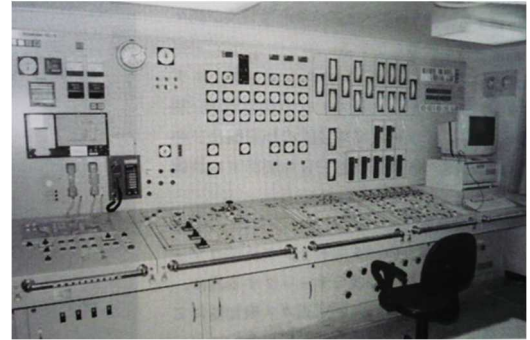
「船の科学」2001-3 (Vol.54, No.3) より採取。

- ・68型プロダクトタンカー「INCA」、DWT68,467トン、速力(満載航海)14.5ノット、3隻シリーズの第2船。貨物油配管は3系統で、3種の貨物油を同時に積荷、揚荷が可能。
- ・船主 : Kathinos Shipping Co.,Ltd.(Greece) ・建造 : 幸陽船渠(株) 平成13年2月15日 竣工
- ・01) は本船全景、02) は荷役制御室、03) は操舵室、04) は機関制御室。

01) W76-01 INCA 本船全景



02) W76-02 INCA 荷役制御室



03) W76-03 INCA 操舵室



04) W76-04 INCA 機関制御室



2. 「パールブライト2」

「船の科学」2001-6 (Vol.54, No.6) より採取。

- ・軽合金製水中翼付き双胴型高速旅客船「パールブライト2」、航路は洲本(津名)～関西国際空港、総トン数73トン、旅客120名、乗組員3名、航海速力33.0ノット、主機関 高速ディーゼル×2基、最大出力1,428ps/2,100rpm
- ・船主 : (株) 淡路開発事業団 ・建造 : (株) 三保造船所(大阪) 平成13年4月20日 竣工
- ・05) は本船全景、06) は操舵室。

05) W76-05 パールブライト2 本船全景



06) W76-06 パールブライト2 操舵室



3. 「オーシャンオーキッド」

「船の科学」2001-7 (Vol.54, No.7) より採取。

- ・79,200m³型LPG運搬船「オーシャンオーキッド」、DWT49,995トン、航海速力約16.7ノット

主機関には省燃費型低速ディーゼルエンジン（超ロングストローク・2サイクル）を採用。

各貨物タンクには、液面、圧力、温度計測装置を
設け、荷役制御室、操舵室にて表示、警報できるよ
うになっている。

- ・船主：Kumiai Navigation (PTE) (Singapore)
- ・建造：川崎重工業（株）坂出工場
平成13年3月19日 竣工。
- ・07) は本船全景、08) は操舵室、09) は
荷役制御室。

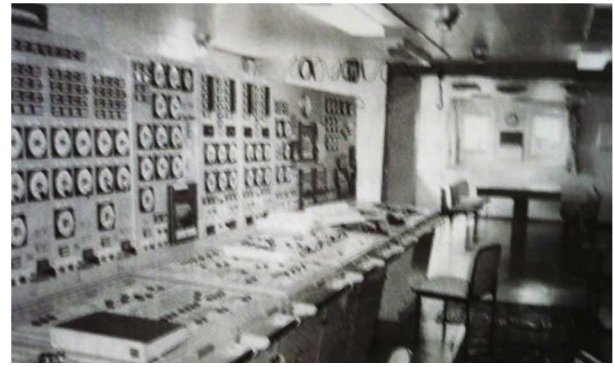
07) W76-07 オーシャンオーキッド 本船全景



08) W76-08 オーシャンオーキッド 操舵室



09) W76-09 オーシャンオーキッド 荷役制御室



4. 「ニューれいんぼう らぶ」 「船の科学」2001-10 (Vol.54, No.10) より採取。

- ・大型カーフェリー「ニューれいんぼう らぶ」、
航路は博多～直江津～室蘭、総トン数 11,401 トン、
DWT 6,277t、航海速力 24.9 ノット、旅客 150 名、
乗組員 26 名、車輛搭載台数 12mトラック 154 台、
8.5mトラック 7 台、乗用車 62 台。
操船性を上げるため、2機2軸 CPP、バウスラスタ
2 基、スターンスラスタ、マリナー舵 2 舵を装備し
ている。またフィンスタビライザーも装備。
- ・船主：運輸施設整備事業団、丸越フェリー（株）
- ・建造：三菱重工業（株）下関造船所
平成13年6月29日 竣工

10) W76-10 ニューれいんぼう らぶ 本船全景



- ・10) は本船全景、11) は操舵室、12) は機関制御室。

11) W76-11 ニューれいんぼう らぶ 操舵室



12) W76-12 ニューれいんぼう らぶ 機関制御室



5. 「NEW CENTURY 1」 「船の科学」 2001-11 (Vol.54, No.11) より採取。

- ・世界最大クラスの自動車運搬船「NEW CENTURY 1」、総トン数 15,859 トン、DWT 16,837 トン、CAR 搭載数 6,000 台、航海速度 20.0 ノット、航海の安全性向上のため、IBS (Integrated Bridge System) を装備、経済的運航を行うため、航海データや機関データを陸上に送信する「船陸間運航管理システム」が装備された。
- ・船主 : Feng Li Maritime Corporation (Panama) (実質船主 トヨタ海運 (株))
- ・建造 : 三菱重工業 (株) 長崎造船所 平成 13 年 8 月 25 日 竣工。
- ・ 1 3) は本船全景、1 4) は操舵室、IBS コンソール。

1 3) W76-13 NEW CENTURY 1 本船全景



1 3) W76-14 NEW CENTURY 1 操舵室



(メモ)

- 1) 68 型プロダクトタンカー「INCA」では 3 種の貨物油を同時に積荷、揚荷ができるよう、貨物油配管を 3 系統にするなど高度化が進んでいる。
- 2) この年も 30 ノットを超える船が建造されている。「パールブライト 2」(軽合金製水中翼付き高速旅客船、33.0 ノット)。
- 3) 操船性を上げるため、CPP、バウスラスタ、スターンスラスタ、マリナー舵などを採用した船も建造されている。「ニューいんぼう らぶ」(大型カーフェリー)。
- 4) 自動車運搬船「NEW CENTURY 1」では Car 搭載数が当時世界最大級の 6,000 台となり、航海の安全性向上のため、IBS (Integrated Bridge System) を装備し、さらに経済的運航を行うため航海データや機関データを陸上に送信する「船陸間運航管理システム」が装備されるなどハイテク化が進んだ。これは船におけるインターネット化のはしりである。